

細菌性病害の総合防除に!!

# マスタビース<sup>®</sup> 水和剤

生物殺菌剤

基盤地盤に病菌病害に適用拡大



トマト



ミニトマト



マンゴー



うめ



桃



かんきつ



はくさい



キャベツ



レタス



だいこん



ばれいしょ

生きた微生物が  
植物の負傷箇所を効果的に保護

ばれいしょの軟腐病をはじめ、野菜類の軟腐病、アブラナ科野菜の黒斑  
細菌病、花蕾腐敗病、レタスの腐敗病、斑点細菌病、もものせん孔  
細菌病といった多種類の細菌病を効果的に予防できます。



®は日本曹達(株)の登録商標です。



株式会社ニッソーグリーン

# マスタピース<sup>®</sup>水和剤

有効成分：シュードモナス ロデシア HAI-0804株 5×10<sup>9</sup>CFU/g  
剤型：水和剤  
包装：100g×30袋 1kg×10袋  
有効年数：冷蔵（4°C以下）4年、常温（25°C）1年

特長

## 1.作用機構・ 使用方法

- バイオフィルム形成能力がある微生物で、作物の傷口を効果的に保護します。
- 細菌病はカビの病気に比べて増殖力が高いため、感染タイミングに合わせて予防的に散布してください。

## 2.使いやすい

- 降雨による効力に対する影響が少ないです。
- 作物に対する汚れは極めて少ないです。
- 多くの殺菌剤や殺虫剤との混用事例があります。  
混用できない薬剤においても、1日以上空けての近接散布が可能です。
- 使用回数制限がなく、収穫前日まで使用することが出来ます。



混用事例は  
こちらから

## 3.環境に優しい

- 各種薬剤耐性菌に対しても効果的です。
- 有用昆虫等への影響がほぼありません。
- 減農薬栽培、無農薬栽培等のJAS認証制度に適しています。

## ■適用作物および病害

作物名	適用病害名	希釀倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シュードモナスロデシアを含む農薬の総使用回数
※野菜類 (だいこん、はくさい、ブロッコリー、キャベツ、レタス、非結球レタス、かぼちゃ、ズッキーニ、しょうが、トマト、ミニトマトを除く)	軟腐病						
だいこん、はくさい	軟腐病 黒斑細菌病						
キャベツ	軟腐病 黒斑細菌病 黒腐病						
レタス、非結球レタス	軟腐病 腐敗病 斑点細菌病	1,000～2,000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	—	散布	—
ブロッコリー	軟腐病 黒斑細菌病 花蕾腐敗病						
しょうが	腐敗病						
かぼちゃ、ズッキーニ	軟腐細菌病						
トマト、ミニトマト	茎えぞ細菌病 軟腐病						
かんきつ	かいよう病	1,000～4,000倍					
小粒核果類		1,000～2,000倍	200～700ℓ/10a				
もも、ネクタリン	せん孔細菌病						
マンゴー	枝枯細菌病 かいよう病	2,000倍					
キウイフルーツ	かいよう病						

※通知改正により作物分類が変更となり、ばれいしょ等のいも類が「野菜類」に含まれています。

使用上の注意事項

### △効果・薬害などの注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の有効成分は生菌であるので、開封後はすべて使いきってください。
- 予防効果が主体なので、発病前から発病初期に7～10日間隔で散布してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調整してください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

### △安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。

●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

●ラベルの記載以外には使用しないでください。

●空袋は圃場に放置せず、適切に処理してください。

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。

- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさせてください。

- 夏期高温時の使用をさせてください。

### 保管等に対する注意

- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。夏場は冷蔵庫保存(10°C以下)をお勧めします。

※常温で保存する場合は、お手元に渡ってから1年以内にご使用ください。

本資料は2020年3月現在の登録内容に基づいています。



株式会社ニッソーグリーン

〒110-0005 東京都台東区上野3-1-2(秋葉原新高第一生命ビル5F)

TEL. 03-5816-4351

<http://www.ns-green.com/>



日本曹達株式会社

〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1

12272A20.04S20000